



北緑丘小学校学校だより

ふたば

令和5年度(2023年度)第1号
豊中市立北緑丘小学校
令和5年(2023年) 4月 11日

つながる
学 校

○自分で考え、判断する力を持つ子ども
○自分で目標に向かって、努力を続ける子ども
○ちがいを認め合い、相手の立場を尊重し、仲間とつながりあえる子ども

今年度もよろしくお祈いします

今年の春はずいぶん早く、入学式や始業式の時には随分桜の花が散ってしまいました。でもチューリップや菜の花、八重桜といった花々が新学期のスタートを祝福してくれています。7日の入学式には59名の新1年生を迎え、全校児童380名で今学期がスタートしました。この春の転入生が多く、昨年度の4月より40名ほど多いスタートとなりました。今年度も安心・安全で楽しく学校生活を過ごすことができるよう、教職一同がんばって取り組んでいきます。どうかよろしくお祈いいたします。

さて、すでに教育委員会からご連絡しているように、「学校教育活動の基本的な考え方」が示されました。児童生徒及び教職員については、学校教育活動に当たって、**マスクの着用を求めないことを基本**とします。ただし、校外学習等において、混雑した電車やバスを利用する場合などマスクの着用が推奨される場面においては、児童生徒及び教職員についても、着用が推奨されます。

また、基礎疾患があるなど様々な事情により、感染不安を抱きマスクの着用を希望したり、健康上の理由によりマスクを着用できない児童もいたりすることなどから、マスクの着脱については強いることはありません。保護者の皆さまにおかれましても、ご理解・ご協力のほどよろしくお祈いします。

「おおきな木」(通級指導教室)が始まります

今年度から北緑丘小学校に「**おおきな木**」(通級指導教室)が始まることになりました。学校生活では様々な場面で困っている子どもたちがいます。(学習面やコミュニケーション、行動面など) そんな子どもたちの困り感を見つけ、それを乗り越える支援をするための教室です。例えば

- ・落ち着きがなく、気が散りやすい
- ・計算はできるのに、漢字が覚えられない
- ・文字を書くことが苦手
- ・黒板をうつすのに時間がかかる
- ・感情のコントロールがうまくできない
- ・予定を考えたり、計画を立てたりするのが苦手
- ・自分の気持ちを話すことがうまくできない など (通常教室に在籍する児童が対象です)

決められた時間(放課後など)に、通級教室へ通います。基本は週1回45分の個別指導をおこないます。通う時間などは、本人の立場に立って丁寧に対応し、保護者とも相談して決定します。

指導の内容は本人の困り感や苦手感に合わせて行いますが一例として

- ・学習フォロー
- ・ソーシャルスキルトレーニング
- ・ことばのトレーニング
- ・気持ちが和らぎ前向きになれる「とくいなこと、すきなこと」の時間

お子様のことで、気になることや心配されていることがありましたら一人で悩まず誰かに話すことで何かヒントが見つかるかもしれません。まずは、お気軽に学校までご相談ください。

専門の方の相談を受けることができます

本校にはスクールカウンセラー(心理学の専門家)、スクールソーシャルワーカー(福祉の専門家)に定期的に来ていただいています。いじめ、不登校、友だちトラブル、家庭で気になっていること、心の健康・発達障害のことなど、事前に学校にご連絡いただければ保護者の方と面談をし、相談を受けることができます。(秘密は守っていただけます)そして、見立てをおこない、解決のためのプランニングを行っていきます。必要に応じて学校やその他専門の機関と連携しながら問題の解決をはかって行きます。子育てのこと、ご家庭のことなど悩んでいることがありましたら、いつでもご連絡ください。面談の日程などの連絡・調整をさせていただきます。

4月の異動について

それではこの春に北緑丘に来られた先生、北緑丘から去られた先生を紹介したいと思います。

新しく来られた先生(敬称略)

お休み、転出またはおやめになられた先生

北緑丘小学校に通う子どもたちが、学校でのいろいろな経験を通して学び、大人になって世の中にでたとき、自ら考え人のために気持ちよく行動できる、誠実な人へと成長することを心より願っています。

新年度の体制です。（敬称略）

★支援担当の先生は学年所属を超えて、それぞれに支援を行っていきます。

以上のメンバーで今年度もがんばってまいります。

何卒よろしくお願いいたします。